

令和 4 年度 事業報告書

令和 4 年 4 月 1 日より

令和 5 年 3 月 31 日まで

I 事業概況

昨年を振り返りますと「ウィズコロナ」を前提に経済活動が正常化の方向に徐々に進んできたことは明るい動きとなりました。一方、長期にわたるコロナ禍や2月に勃発したロシアによるウクライナ侵攻等に起因する供給制約、エネルギーや食糧等の価格高騰、労働需給の逼迫などを背景に、世界的にインフレ圧力が高まりました。こうした背景から各国での大幅な金融引き締めの実施や、それを受けた日米金利差拡大を背景とした歴史的な円安など、非常に大きな変化が起きた一年となりました。一方、個人の生活様式やビジネススタイルは大きく変化しつつあり、価値観の多様化を前提に対応して行くことも大変重要なテーマとなってきています。このように企業経営を取り巻く環境は振れ幅が極めて大きく、また従来とは比較にならないスピードで変化しており、少し先を見た「機を見るに敏」なる行動が求められています。

このような厳しい経済環境のなかでも、本協会では業界の発展を掛け、各企業が強固な組織をもって数々の事業に取り組んでまいりました。

「信頼のマーク」PR 事業は、イベント開催時の政府要請に基づき、徹底した新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催することができました。

「台東ファッションザッカフェア」「ジャパントリエーション」に参加し、百貨店やネットでの販売、展示会への出展等、新規開拓・販路拡大に繋がりました。

「日本鞆ハンドバッグ協会」では、技術認定事業で「第12回技術認定試験（皮革部門）」を、東京・名古屋・大阪・豊岡の4地区で実施しました。EXCELLENT・JAPAN 展開促進事業プロジェクト（ICT 兼マーケティングプラットフォーム委員会）では、QR コードを活用した情報システムが本格的に始動いたしました。

その他各種研修会・講演会等には、関係団体と連携を図り、リモート会議等を活用した参加への周知に努めました。

家庭用品品質表示法に基づく品質表示ラベル推進事業は、関係各位のご尽力により円滑に推進することが出来ました。

PL 保険事業など他の事業においても関係団体とタイアップするとともに、東京都、台東区はじめ行政関係へ要望・陳情を行いました。

1. 鞆産業の振興事業に関する指導及び協力

1) 日本製かばん「信頼のマーク」表示に関する事業

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(1) 出荷実績

企業数 21社

グレー 579,500枚 ワイン 14,500枚 計 594,000枚

(2) 協力企業名

(順不同)

No.	企業名	No.	企業名	No.	企業名
1	(株) 青木	9	(株) チヨダ	17	(株) マルヨシ
2	(有) 五十嵐製作所	10	(株) 藤英	18	(株) 水野鞆店
3	(株) 榮伸	11	ナーズ鞆工(株)	19	(株) 山岸
4	大峽製鞆(株)	12	(株) ネギシ	20	(株) 吉田
5	(株) 神田屋鞆製作所	13	ヒース	21	らんどーる(株)
6	木内鞆製作所	14	樋口鞆工房(株)		
7	甲陽産業(株)	15	(有) 藤鞆囊所		
8	田上鞆製作所	16	丸学商店		

(3) 歴年別信頼のマークの出荷数量表

地区別 年度	計	(一社) 東京鞆協会	大阪鞆協会	(協) 名古屋鞆協会	(一社) 豊岡鞆協会
平成5年	2,721,000	865,500	1,111,500	123,500	620,500
平成6年	4,207,500	897,500	1,332,000	316,500	1,661,500
平成7年	5,141,000	1,371,500	1,635,000	362,500	1,772,000
平成8年	4,381,500	1,128,500	1,216,000	321,000	1,716,000
平成9年	3,819,000	1,103,000	818,500	309,000	1,588,500
平成10年	4,396,100	1,415,100	1,307,500	219,000	1,454,500
平成11年	4,108,000	1,414,500	1,088,000	216,000	1,389,500
平成12年	3,397,500	1,197,000	951,000	193,000	1,056,500
平成13年	3,023,000	1,047,500	833,000	209,000	933,500
平成14年	2,939,500	887,000	830,500	217,500	1,004,500
平成15年	2,914,000	797,000	836,000	215,000	1,066,000
平成16年	2,737,500	957,000	596,000	185,500	999,000
平成17年	2,639,000	923,500	510,500	127,500	1,077,500
平成18年	2,490,500	929,500	463,000	165,500	932,500
平成19年	2,555,500	962,000	451,500	131,500	1,010,500
平成20年	2,501,000	858,500	493,000	151,500	998,000
平成21年	2,007,500	752,000	435,500	162,000	658,000
平成22年	2,184,800	765,000	479,500	156,500	783,800
平成23年	2,353,000	968,000	533,800	150,500	700,700
平成24年	2,490,200	1,171,000	475,700	160,500	683,000
平成25年	2,556,500	1,110,500	533,500	189,500	723,000
平成26年	2,492,000	1,086,500	445,500	168,500	791,500
平成27年	2,771,500	1,116,000	622,500	222,500	810,500
平成28年	2,563,000	1,017,000	524,000	214,000	808,000
平成29年	2,701,500	1,034,000	671,000	206,500	790,000
平成30年	2,774,500	1,014,500	577,000	251,500	931,500
令和元年	3,871,000	1,224,000	735,000	615,500	1,296,500
令和2年	800,500	398,500	295,500	2,500	104,000
令和3年	1,036,000	360,500	220,000	97,500	358,000
令和4年	1,604,500	594,000	189,500	151,000	670,000
累計	86,178,100	29,366,100	21,211,000	6,212,000	29,389,000

① (一社) 日本鞆協会「信頼マーク」について

○キャッチコピー

知っていて安心! 「信頼」のマーク

マークが保証する信頼と技術と心。

安心の道しるべの目印のマークです。

今や世界の経済動向は、片時も目が離せなくなりました。

我が国のかばん市場は国際化の中、さまざまな形で混乱を招いています。

信頼のマークを表示した、日本のかばんをもっともっと社会にPRを。

そして、新たな活路を開拓してまいります。

信頼のマークは令和2年度より1枚8円です。

お問い合わせは…

一般社団法人 日本かばん協会

一般社団法人 東京鞆協会

大 阪 鞆 協 会

協 同 組 合 名 古 屋 鞆 協 会

一般社団法人 豊岡鞆協会

2) 販売促進に関する「信頼のマーク」PR事業

(1) 「信頼のマーク」PRキャンペーン事業

1) キャンペーン概要

「信頼のマーク」のついた“日本製かばん”の優位性、優れた「匠の技」とともに品質の良さ、デザイン力の周知、販路拡大と業界の発展・振興を図ることを目的とし、『「信頼のマーク」のついた日本製かばんで さあ、旅にでよう!!』をタイトルにかばんフェス2022を開催。

① キャンペーンイベント「かばんフェス2022」

日 時 令和4年7月23日(土)

場 所 クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル

実施内容 日本製かばん・関連事業等の展示

◇信頼のマーク模様の巨大ガチャ(アイキャッチャー兼フォトスポット用)

◇かばん展示(ガチャの当選商品とする):プレゼント10本

◇ランドセル展示:抽選にてプレゼント10本

◇「信頼のマーク」説明ボード

◇YKK製品展示

◇アルチザンスクール紹介パネル

◇「ランドセル認定証」説明ボード

◇「ランドセルの出来るまで」「ランドセルの歌」(モニター)

イベントを盛り上げるステージ

◇ミニかばんづくり体験

◇縫製実演

◇じゃんけん大会（縫製実演で製作したかばんプレゼント）

◇「信頼のマーク」入りの付箋紙配布

告 知 日本靴協会ホームページ 令和4年7月10日～8月9日（かばんの日）

プレゼントかばん・実演協力企業名

順不同

コクホー (株)	(株) 富士	(株) 靴工房山本	(株) 羽倉
(株) 土屋靴製造所	(有) 中村靴製作所	(株) 神田屋靴製作所	(株) 榮伸
大峽製靴 (株)	(株) 村瀬靴行	(株) 吉田	(株) 青木
(株) 猪瀬	(株) モリタ	(株) 由利	(株) 足立
(株) ナオト	マスミ靴囊 (株)	(株) シノダ	(株) 高木

イベント会場協力企業名：YKK(株)

3) 情報及び調査・研究に関する事業

(1) 情報の提供事業

- PL法／製造物責任法に関する資料の収集及び情報の提供を行った。／団体保険特約
- 中小企業関係資料の収集及び提供を行った。
- 中小企業施策パンフレット等を配布した。
- 中小企業関係法令、制度の解説等関係資料を配布した。
- 中小企業だより
- 会報／JLIAだより

(2) 調査・研究事業

- 情報化に関する調査・研究を行った。
- 特許制度及び実用新案制度の普及についての調査研究を行った。
- 東京都の地域振興対策と関連する研究を行った。
- 関係官庁、関係団体の調査及び照会に対する協力を行った。

4) かばん類の普及宣伝に関する事業

(1) 台東ファッションザッカフェア2022

- ①第33回ザッカデザイン画コンペティション

各 賞	各部門	作品名	応募総数 2,525点
大 賞	靴部門	inori	
最優秀作品賞	帽子部門	PROTECT	
	靴・バッグ部門	SIDE I ,SIDE II	
	ベルト・サスペンダー部門	Archer belt	
	財布・小物入れ部門	croissant	
	レザーイノベーション部門	LEATHER DIGITAL CLOCK	
審 査 員 賞	レザーイノベーション部門	LEATHER DIGITAL CLOCK	
	靴・バッグ部門	School bag(girl)	
	靴部門	Fit & Flare	
	靴部門	Inori	
松屋銀座賞	財布・小物入れ部門	flex tool holder	

靴・バッグ部門最優秀作品サンプル製作協力企業 : 金澤靴製

表彰式及びキャリア懇談会 : 令和4年12月5日13:00~16:00
NOHGA HOTEL TOKYO (台東区東上野2丁目)

②商業施設での催事参加

- 台東ファッションザッカ「したまち小粋マーケット in エキュート東京」
JR 東日本東京駅構内「エキュート東京」イベントスペース東京駅B区画
日 程 : 令和4年11月14日~11月20日(前半)
出展ブランド : 5社
靴 部 門 : (株)猪瀬

- 台東ファッションザッカ×東京 TASK したまち小粋マーケット
「したまち小粋マーケット」JR 上野駅中央改札外グランドコンコース
日 程 : 令和4年12月15日~12月18日
出展ブランド : ファッションザッカ9社+東京 TASK 6社
靴 部 門 : (株)猪瀬

(2) 東京レザーフェア

協同組合資材連主催による皮革素材関連の展示会

①第104回東京レザーフェア(2023-24秋冬コレクション)

開 催 日 : 令和4年12月8日(木)~9日(金)
会 場 : 都立産業貿易センター台東館
出 展 企 業 : 皮革販売/(株)協進エル・(株)ストック小島
副 資 材 / 川村通商(株)

5) 海外展示会出展参加事業

(1) PROJECT LAS VEGAS 2月展

開催日：令和5年2月13日～15日

参加企業：(株)ウノフク

2. 家庭用品品質表示法の規定による鞆の品質を表示する事業に関する指導及び協力

家庭用品品質表示法に基づく皮革製かばんの品質表示のPRと消費者にレザーマークの信頼性を高めるとともに、鞆業界の振興発展に努めた。

令和4年度ラベル出荷状況

()内は牛ラベル以外

年月	東京	大阪	名古屋	豊岡	合計
令和4年4月	30,000	0	0	0	30,000
5月	0	0	20,000	0	20,000
6月	0	7,000	0	0	7,000
7月	0 (500)	0	0	0	0 (500)
8月	30,000	30,000	0	0	60,000
9月	0	30,000 (1,000)	0	0	30,000 (1,000)
10月	30,000	0	0	20,000	50,000
11月	0	0	0	0 (1,000)	0 (1,000)
12月	0	0	0	0 (2,000)	0 (2,000)
令和5年1月	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0
3月	0	31,000	0	0	31,000
計	90,000 (500)	98,000 (1,000)	20,000	20,000 (3,000)	228,000 (4,500)

前年度	30,000 0	98,000 (500)	4,500 (500)	20,000 0	152,500 (1,000)
前年比	300.0%	100.0%	444.4%	100.0%	149.5%

3. 靴産業に関する情報の収集及び提供

1) P L 法の対応と団体保険制度に関する事業

製造物責任法に基づく P L 法対応策と P L 保険<あいおいニッセイ同和損害保険㈱> 団体契約を締結し、靴業界独自の P L 保険制度の加入と普及促進に努め、商品の安全性等取扱説明書（注意）に基づいて、会員企業経営の安定のために事業を行った。

(1) P L 団体保険加入状況

団体名	加入者数	保険料
(一社) 東京靴協会	29 社	872,260 円
大阪靴協会	29 社	946,440 円
(協組) 名古屋靴協会	14 社	312,100 円
(一社) 豊岡靴協会	44 社	572,980 円
合計	116 社	2,703,780 円

(2) P L 事事故事例

事故の種類	件数	損害金額
人身事故関連	0 件	0 円
洋服関連	2 件	204,600 円
その他	2 件	0 円
合計	4 件	204,600 円

- ◎ ランドセル金具から色落ちし着衣を汚損
- ◎ リュックの金具に不備があり、ダウン3着破損
- ◎ 製品の縫製が浅くカメラが落下し破損・・・請求取消
- ◎ 靴のファスナー不良によりイヤホンが落下紛失・・・請求取消

2) 団体保険、火災・生命共済の他、自動車共済保険等の損害保険の各種制度の普及とその加入促進を行った。

全国的に火災を始め種々の災害事故が増加しており、組合員各位におかれまして、これ等事故の予防と万一への対策には十分ご配慮の事とは存じますが、万全の保障措置をはかれるよう各種保険制度への加入と普及に努めました。

種類	火災共済	自動車共済	自動車事故共済	傷害総合共済
加入者件数	133 件	46 件	5 件	3 人

4. 関係各機関との連絡及び協調

1) 建議陳情に関する事業

- (1) 令和4年度中小企業関係税制改正に関する要望を行政宛に陳情した。
- (2) 令和4年度中小企業対策予算の確保に関する要望を行政宛に陳情した。

2) 指導連絡に関する事業

- (1) 国、東京都、地方公共団体との連絡と周知を行った。
- (2) 皮革産業団体とタイアップを図り活性化に努めた。
- (3) ハンドバッグ業界とタイアップを図り活性化に努めた。
- (4) 関係友好団体とタイアップを図り活性化に努めた。
- (5) 関係機関に対し、要望、陳情を行った。
- (6) 異業種との交流と融合化を進めた。

5. 鞆ハンドバッグ コラボ委員会の活動

1) 各特別委員会事業概要

◆呼称標準化事業（標準用語集の販売を継続）

「鞆・ハンドバッグ・小物標準用語集」の販売実績

平成24年6月～令和4年3月まで 5,574冊

令和4年4月～ 令和5年3月まで 241冊

計 5,815冊

◆技術認定事業

①第11回技術認定試験認定証授与式を3年ぶりに開催。

開催日：令和4年8月31日（水）

会場：上野「精養軒」

②第12回技術認定試験を実施した。

12回目となる鞆・ハンドバッグ・紳士小物・婦人小物の4部門で1級・2級・3級の技術認定試験を行った。

受験申請者は、1級29名、2級29名、3級76名の計134名となり、3級受験者数が昨年より増加した。今年度も新型コロナウイルスの感染防止対策を施しながら、1・2級試験は東京会場で、3級試験は各地区で実施された。

最終合格者は、1級は鞆部門無し、ハンドバッグ部門1名、小物部門5名の計6名、

2級は鞆部門4名、ハンドバッグ部門2名、小物部門1名の計7名、

3級は鞆部門42名で、ハンドバッグ部門19名、小物部門13名の計74名、8月以降に認定証授与式の予定。

4	令和 4.10.21 午後 4 時 00 分 於 バッグ会館 出席理事数 8 名	東日本鞆工業組合合同理事会 1. かばん技術創作コンクールについて 2. インボイス制度への対応について 3. 退会について (1 社) 4. その他
5	令和 5.2.17 午後 4 時 00 分 於 バッグ会館 出席理事 9 名	東日本鞆工業組合合同理事会 1. 全国団体会議経過報告について 2. 退会について (1 社) 3. その他 今後の予定について
6	令和 5.3.17 午後 4 時 於 バッグ会館 出席理事数 6 名	東日本鞆工業組合合同理事会 1. 令和 5 年度予算 (案) について 2. その他

3) アフターサービスに関する事業

かばん類に関する相談等すべてのアフターサービスの運動を展開した。

- (1) 国民生活センター
- (2) 都道府県消費生活センター
- (3) 一般消費者

4) 会員の異動状況

一般社団法人 東京鞆協会

区 分 種 類 別	期首会員数	期中異動		期末会員数
		加 入	脱 退	
小 売 業	1 0			1 0
卸 売 業	2 1		2	1 9
製 造 業	3 5		1	3 4
金具・ファスナー部	1 1			1 1
皮 革・ 染 革 部	5			5
ビニール・合成皮革部	2		1	1
合 計	8 4	0	4	8 0

5) 一般社団法人東京鞆協会の概要

(1) 協会の名称及び住所

一般社団法人 東京鞆協会

〒111-0052 東京都台東区柳橋2丁目16番14号 バッグ会館4F

TEL 03(3862)3511(代)

FAX 03(3862)3520

(2) 会員の資格

かばん類の製造、卸売、小売業及び各種金具類、製革染料、皮革、ビニール合成皮革等原材料の販売を営み法人の目的に賛同して入会した個人または法人。

(3) 会員の地区

東京都

(4) 協会の沿革

- | | | |
|------------------|-------------|--------------------------------------|
| ① 創立総会 | 昭和25年 1月25日 | 東京鞆協会（任意） |
| ② 創立総会
（組織変更） | 昭和42年 8月 1日 | 社団法人東京鞆協会（法人） |
| ③ 設立認可 | 昭和42年 8月18日 | 東京都（民法第34条の規定による） |
| ④ 登 記 | 昭和42年 9月 1日 | 東京法務局 |
| ⑤ 臨時総会 | 平成23年 9月30日 | 公益法人制度改革により一般社団法人への移行承認
東京都への移行申請 |
| ⑥ 移行認可 | 平成24年 3月26日 | 東京都（公益法人制度改革関連3法案に基づく） |
| ⑦ 移行登記 | 平成24年 4月 1日 | 東京法務局 |
| ⑧ 移転登記 | 令和 2年11月 1日 | 主たる事務所移転登記 |

(5) 歴代会長

初 代	鈴木 寔	〈昭和 25.1 ~ 26.12〉
二 代	清水 福太郎	〈27.1 ~ 28.12〉
三 代	谷 沢 甲 七	〈29.1 ~ 31.3〉
四 代	太 田 治四郎	〈31.4 ~ 33.3〉
五 代	渡 辺 定 治	〈33.4 ~ 35.3〉
六 代	井上 徳太郎	〈35.4 ~ 37.3〉
七 代	飯 塚 正治郎	〈37.4 ~ 39.3〉

八代	渡辺善次郎	<39.4 ~ 41.3>
九代	木内貞一郎	<41.4 ~ 43.3>
十代	吉田吉蔵	<43.4 ~ 45.3>
十一代(二期)	大峽幹男	<45.4 ~ 49.3>
十二代	飯塚正治郎	<49.4 ~ 51.3>
十三代	若松種夫	<51.4 ~ 53.3>
十四代	松野茂蔵	<53.4 ~ 55.3>
十五代	渡辺善次郎	<55.4 ~ 57.3>
十六代	坂本祐一	<57.4 ~ 59.3>
十七代	大槌英明	<59.4 ~ 61.3>
十八代	尾関進	<61.4 ~ 63.3>
十九代	太田敏治	<63.4 ~平成2.3>
二十代	依田弘	<2.4 ~ 4.3>
二十一代	尾関進	<4.4 ~ 6.3>
二十二代	吉田滋	<6.4 ~ 8.3>
二十三代	橋本七郎	<8.4 ~ 10.3>
二十四代(二期)	吉田滋	<10.4 ~ 14.3>
二十五代(二期)	安藤敬一	<14.4 ~ 18.3>
二十六代	猪瀬昇一	<18.4 ~ 20.3>
二十七代(二期)	依田光展	<20.4 ~ 24.3>
二十八代(二期)	吉田輝幸	<24.4 ~ 28.3>
二十九代	金澤守利	<28.4 ~現在>

(6) 会計年度

自4月1日 至3月31日 年1回

(7) 役員の定数

理 事 15人以上 20人以内

監 事 2人以上 3人以内

部 門	会 長	副 会 長	会 計 理 事	理 事	監 事
工 業	1	1		8	1
卸 業		2		3	
小 売 業				1	
材 料 業			1		1
合 計	1	3	1	12	2

(8) 任期

理 事 2年 監 事 4年

一般社団法人 東京靴協会 役員

1. 理事・監事

理事・会長	金澤守利	理事	高橋健一
〃・副会長	飯塚貴志	〃	板倉浩
〃	佐藤吉博	〃	畠山勉
〃	中村徳光	〃	猪瀬新吾
〃 会計	川村洋三	〃	金宮秀王
理事	吉田輝幸	〃	澤浦正
〃	新川皓介	〃	梁川裕貴
〃	依田光展	監事	猪瀬昇一
〃	荻津知宏	〃	肥沼恭子
〃	片野一徳		

2. 顧問・参与

顧問	安藤敬一	参与	山本徹
----	------	----	-----